目次

複数のウィンドウ操作と表示 1

複数のウィンドウ操作と表示: イントロダクション 1

開いた測定ルーチン間の切り換え 1

開いたウィンドウの配置 2

開いたウィンドウに焦点を合わせる 3

複数のウィンドウ操作と表示

複数のウィンドウ操作と表示: イントロダクション

この章では、ウィンドウメニューを使用して開いている複数の測定ルーチン間で簡単に操作および表示を行う方法を示します。

この章の主なトピックは、次のとおり:

- 開いた測定ルーチン間の切り換え
- 開いたウィンドウの配置
- 開いたウィンドウに焦点を合わせる

開いた測定ルーチン間の切り換え

ここでは、アクティブな測定ルーチンのウィンドウを切り替えることができるいくつかの方法があります:

次または前のオプションをクリックする:次へ（ウインドウ| 次）または**前へ（前| ウィンドウ）**
メニューオプションを選択して、現在アクティブな測定ルーチンの次または前のウィンドウに切り換えます。すべてのウインドウの最後に到達したとき、再び**[次へ]**を選択しても何も起こりません。

ウィンドウメニューの一番下で**[開いている測定プログラムの一覧]をクリックすると**、PC-DMISは開いているすべての測定ルーチンのリストを表示します。リストから測定ルー

チン名を選択することによって、どの測定ルーチンに焦点を合わせたいかを選択することができます。

タイトルバーをクリック:測定プログラムの編集ウィンドウまたはグラフィック表示ウィンドウのタイトルバーが表示されている場合、タイトルバーをクリックするだけでその測定ルーチンに切り換えることができます。**Window**メニューから適切なオプションを選ぶことによって、実行中の測定ルーチンのウインドウをカスケードに表示するか、またはタイルに表示します。

開いたウィンドウの配置

次のメニューオプションを使用すると、アクティブな測定ルーチン用のすべての開いているウィンドウを整列することができます。これらのメニューオプションは編集ウィンドウを右クリックし、[**ビューをドッキング**]メニューオプションを選択解除して編集ウィンドウをドッキングされた位置から削除しない限り編集ウィンドウに影響を与えません。

重ねて表示

タイトルバーのみが表示された状態で1つのウィンドウを別のウィンドウの上に積み重ね、積み重ねの最上部にあるウィンドウにフォーカスを合わせます。

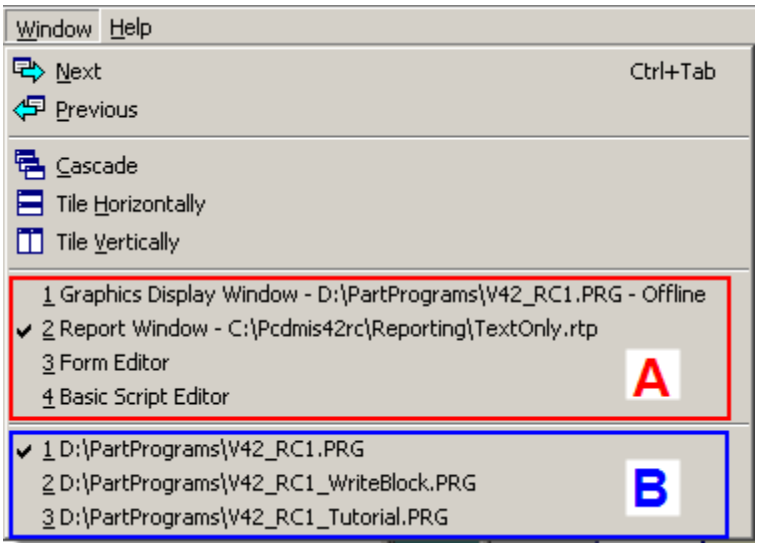
横に並べて表示

ウィンドウを水平に配置し、最上部にあるウィンドウに焦点を合わせます。

縦に並べて表示

ウィンドウを垂直に並べて表示し、一番左のウィンドウに焦点が来るようにします。

開いたウィンドウに焦点を合わせる



[サンプルウィンドウ]メニュー

- A -
  このセクションでは、その時点での測定ルーチンにおける開いたウィンドウの一覧を示します。
- B -
  このセクションでは、その時点での測定ルーチンにおける開いたウィンドウの一覧を示します。

また、PC-DMISは測定ルーチンのリストの上に、**ウィンドウ**メニューにおけるすべての開いたウィンドウをリスト表示します。そのウィンドウにフォーカスを与えるには、このメニューからウィンドウを選択します。